

# 駒木会報

第16号

発行日:平成28年9月30日  
発行:江戸川大学駒木会  
所在:千葉県流山市駒木474  
電話:04-7152-0661

## 平成27年度ホームカミング・デー開催!!



現代社会フォーラム「あたらしいアタマの使い方」



「あのときのKIWICafé」



梅原真氏(右)、鈴木輝隆先生(左)



卒業生の神田太郎さんがパネリストとして参加されました。



ニュージーランド研修に関する資料が展示されました。



退職教職員の方々にもお越し頂きました。

### 現代社会フォーラム「あたらしいアタマの使い方」 海外研修委員会「あのときのKIWICafé」イベントを開催

平成27年11月3日、江戸川大学にてホームカミング・デー、駒木会総会・交流パーティーを行いました。今回も多くの卒業生・先生方にお集まり頂き、有意義な時間を過ごすことができました。

ホームカミング・デーイベントとしては、現代社会学科・駒木学習センター・駒木会主催による現代社会フォーラム「あたらしいアタマの使い方」と海外研修委員会・駒木会主催による「あのときのKIWICafé」を開催しました。

現代社会フォーラム「あたらしいアタマの使い方」では、はじめに高知県を中心に一次産業再生のデザインを手掛ける梅原真氏による基調講演「あたらしいアタマで」がありました。

続いてパネルディスカッション「日本の未

来をデザインするローカル」では、基調講演に続き梅原真氏、市来広一郎氏(NPO法人atamista代表理事)、船橋慶延氏(企業組合八幡平地熱活用プロジェクト代表取締役)、神田太郎さん(NPO法人尾道空き家再生プロジェクト・本学卒業生)、清野隆先生(社会学部現代社会学科講師)、当イベントコーディネーターでもある鈴木輝隆先生(社会学部現代社会学科特任教授)がパネリストとして発言しました。

今回、パネリストとして参加された神田さんは、2012年に社会学部ライフデザイン学科(鈴木ゼミ)卒業後、尾道で空き家を自ら改修して再生する活動に携わりました。改修に参加したゲストハウス「あなごのねどこ」は外国人バックパッカーに人気を博しています。

また現在は、旅館「みはらし亭」の改修を手掛けているそうです。

パネルディスカッションでは、それぞれの専門分野から意見が交わされました。

会場には100人以上の方々を訪れ大盛況の中イベント終了となりました。

「あのときのKIWICafé」では、ニュージーランド研修に関するパネル・資料・映像などが展示され、休憩スペースではベジマイト、ティムタム、クッキータイムなど、研修に参加された人達には思い出深いお菓子が用意されました。

多くの卒業生、退職教職員が訪れ思い出話に花を咲かせるとともに、近隣にお住まいのお子さん方も訪れ、楽しい交流の場にもなっていました。

## 大学近況

### ●学長交代のお知らせ

市村佑一学長の任期満了に伴う後任として、学校法人江戸川学園理事で、前早稲田大学法学学術院教授の小口彦太(こぐち・ひこた)氏が選任されました。任期は、平成28年4月1日から平成32年3月31日までの4年間となります。



### ●LINE@アカウント開設

江戸川大学では主に高校生向けに、この度LINE@アカウントを開設しました。オープンキャンパスや受験生のためのお得な情報のほか、江戸川大学ウェブサイト、facebook、Twitterには載っていないキャンパス内のあらゆるニュースが日々タイムラインに更新されています。是非この機会に「@edogawauniv」を友達登録してください。

### ●「江戸川大学」×「yell sports 千葉」でコラボ

江戸川大学でスポーツマネジメント、スポーツビジネス、スポーツマスコミを学ぶ学生がローカルスポーツマガジン『yell sports 千葉』とコラボする企画が始まりました。

第1弾(4-5月号)の誌上では、「地域とスポーツの関わり」をテーマとして、巨人、ヤンキースで活躍した松井秀喜氏にインタビューし、現役時代から続けている社会貢献活動に込めた思いなどを語ってもらっています。

### ●千葉県立流山北高等学校と高大連携に関する協定を締結

江戸川大学は平成28年3月8日、相互の交流を通じて教育・研究の充実及び発展を図ることを目的に、千葉県立流山北高等学校と高大連携に関する協定を締結しました。

本協定により、大学学生による高校生徒の学習サポート、教員を目指している大学学生の高校での教育実習の実施、大学と高校の教育に関する情報交換など、さまざまな取り組みを行って行く予定です。

### ●図書館キャラクターグランプリで「ねこ館長」が入選

図書館総合展2015にて行われた図書館キャラクターグランプリにて、江戸川大学総合情報図書館のマスコットキャラクター、「ねこ館長」が「館の働き者」部門にて入選を果たしました。



### ●授業時間の変更

平成2年の開学からこれまで、江戸川大学では90分1コマとする授業体制をとってききましたが、平成28年度より、100分1コマとする授業体制へと変わりました。従前はハッピーマンデー等祝日があった場合、授業期間がその分伸びて長期休暇等に影響していましたが、これにより授業回数が1回減り、影響なく授業日程を組むことができるようになりました。なお、定期試験の時間については従前と変更ありません。

## 「駒木祭」で同窓会パワーを高めよう

江戸川大学前学長  
市村 佑一



江戸川大学に着任以来、8年余の学長時代も含め15年。早いものです。卒業生もおよそ9000人、それぞれ社会の第一線で活躍しています。大中さんや林さんはじめ卒業生の教職員も増えつつあります。私が注目したのは11月の「駒木祭」。地元の方々にぜひ参加してもらい、江戸大はこんなにかいど楽しいところなのかを実感してもらおう、いわばPRの場にしたいのです。まさにオープン・キャンパスそのものです。学生の皆さんが準備してくれるイベントをはじめ学科ごとのシンポジウム、とりわけ経営社会学科の中口先生が着任後すぐ取り組んでくれた「江戸川ガールズ・コレクション」はさながら「パリコレ」そのもの、パリで数回実地にパリコレを見てき

た私にとっても驚きでした。毎回著名なタレントも登場し、地元の皆さんの楽しみの一つになってきたのも当然です。

今年から新たに模様替えした地域連携センターは流山市や柏市なども提携してさまざまな事業を展開していますが、地域の皆さんの文化基地でもある「駒木学習センター」など「駒木祭」と同じ発想のうえにあります。「駒木祭」には「ホームカミング・デー」も設けられ、卒業生と大学をつなぐ重要な場となっています。同窓生や在学生、教職員と話し合える場があるというのは素晴らしいことです。卒業生の皆さんにはぜひこれからもこの「駒木祭」をしっかり育てていってほしいと思っています。

## 伝統の海外研修

国際交流センター運営委員会  
高田 正之



本学は創立27年目ですが、その間一貫して国際交流に力を入れ、留学生受入れの傍ら、さまざまなタイプの海外研修に学生を送ってきました。現在は、語学と異文化理解を目的とするニュージーランド研修Ⅰ(1年次3週間6単位)と同研修Ⅱ(2年次4週間6単位)のほか、各学科の専門研修が実施されています。どれも選択科目です。

すっかり伝統になったニュージーランド研修の実施には、駒木会のご厚意による奨学金も大いに役立っています。また、研修参加者の中から選ばれた数名が研修先大学の奨学生として春休みに6週間学ぶスカラーシップ研修もあり、これも毎年フルに活用されています。

今年度から新学長の指揮のもと、従来にも増して国際交流に力を入れることになり、全学的に海

外研修科目充実の検討が始まりました。どうぞお楽しみに。

私自身、ニュージーランド研修の引率を15回担当し、13軒の家庭にホームステイしてみ、これは自身の語学スキルや国際感覚を磨き独立心を養い自信をつけるだけでなく、本学の学内風土に影響を与えて人間陶冶の校風を培うとともに、個人的な信頼関係に発する二国間の友好関係ひいては世界平和にも通じる貴重な研修なのだという思いを強くしています。

校友の研修体験者の皆さまも、これをお読みになった機会に(たとえ疎遠になっていたとしても)ホストファミリーと連絡を取り合ってみてはいかがでしょうか。意外に連絡はつくものです。

## 訃報

2名の先生が逝去されました。駒木会執行部一同、謹んで哀悼の意を表します。

### ●名誉教授 青野丕緒先生

マス・コミュニケーション学科にて教鞭をとられ、退職後も名誉教授として「文章ラボ」にて学生の指導にあたってこられた青野丕緒(あおの・もとお)先生が平成28年1月23日、71歳で逝去されました。



### ●名誉教授 鈴木儀十郎先生

マス・コミュニケーション学科にて教鞭をとられた後、併設の専門学校でも校長として活躍、また学園理事として駒木キャンパス全体を見守られてこられた鈴木儀十郎(すずき・ぎじゅうろう)先生が平成28年6月8日、89歳で逝去されました。



# 活動報告・総会報告

駒木会では2ヶ月に1回程度、理事会・評議員会を開催したほか、下記の通り活動を行いました。

## 平成27年

- 6月～10月 ホームカミング・デーについて議論
- 6月 平成28年度予算案の審議
- 9月 駒木会報を発行
- 10月 ホームカミング・デー及び総会について最終調整  
当日スケジュールの確認
- 11月2日3日 ホームカミング・デー及び駒木会総会を実施  
詳しくは今号の記事をご覧ください

## 平成28年

- 3月～ 駒木会報の記事について議論  
ホームカミング・デー イベント等について議論
- 3月15日 駒木会会長が卒業式に出席
- 3月16日 卒業記念パーティーにて駒木会PR活動を実施
- 9月 平成29年度予算案の審議

この他にもWebサイトやソーシャルメディアでの情報発信をしています。

# 平成27年度 江戸川大学駒木会収支報告

平成28年3月31日

## 【前年度繰越金】

合計	¥ 80,476,219	
----	--------------	--

## 【収入の部】

校友会費(終身・5ヶ年会費)	¥ 12,312,000	終身397<継続0> 5ヶ年1<継続1>
寄付等雑収入	¥ 10,000	
利息	¥ 12,860	
合計	¥ 12,334,860	

## 【支出の部】

第13回同窓会報および 第14回総会案内発送費	¥ 866,426	
ホームカミング・デー開催費	¥ 850,000	
学園祭パンフレット広告費	¥ 30,000	
平成27年度台風18号等 大雨災害義援金	¥ 100,000	
情報発信強化	¥ 29,623	Webサーバー利用費・ドメイン利用料
交通費・通信費・消耗品費	¥ 34,227	
合計	¥ 1,910,276	

## 【翌年度繰越金】

平成27年度繰越金	¥ 90,900,803	【前年度繰越金】+【収入】-【支出】
-----------	--------------	--------------------

# 平成29年度予算案

品目	金額
同窓会報および総会案内制作発送費	¥ 1,400,000
ホームカミング・デー開催費	¥ 1,550,000
学園祭パンフレット広告費	¥ 50,000
交通費・通信費・消耗品費	¥ 300,000
住所追跡事業費	¥ 500,000
情報発信強化費	¥ 500,000
合計	¥ 4,300,000

## 第16回駒木会総会(平成27年11月3日開催)のご報告

詳細や当日配布資料についてはWebサイトの総会報告をご覧ください。

### ●活動報告・会計報告

ホームカミング・デーの開催、卒業記念パーティーでのPR活動の実施、駒木会報の制作、インターネットでの情報発信強化について報告しました。

### ●活動計画

会員同士のつながり「卒業生ネットワーク強化」をキーワードとして、卒業生の住所追跡事業、ホームカミング・デーの継続的実施、情報発信機能の強化、卒業生参加の推進などの重点項目について説明を行いました。また、任期満了に伴う役員選挙実施について説明を行いました。採決の結果、賛成多数で承認されました。

### ●予算計画

前回数報でお知らせした平成28年度予算案について、賛成多数で承認されました。

### ●その他

会長から台風18号等大雨災害義援金を出す件について説明が行われました。金額が10万円以下となるため、執行部で決議し、10万円を支出することになりました。

また、会報に同封される振込用紙について、永年会費を払っている方に送付しないなどの配慮ができないかとのご意見を頂きました。作業工程上の都合で一律に同封しているため、会報にその旨の説明を加えました。

# 駒木会活動方針

今年度も会員同士のつながり「卒業生ネットワークの強化」をキーワードとして下記項目に重点を置き活動してまいります。

## 【卒業生の住所追跡事業】

駒木会の各事業のベースとなる卒業生情報を維持・管理するため、住所追跡事業を今年度も継続的に行っていくと考えております。

また、大学との連携を密にとり、卒業生情報を活用することで、将来的には大学側と共同で在学生の就職活動のサポートや、卒業生が勤務している企業からの人材募集のお役に立てればと考えております。

## 【ホームカミング・デーの継続的実施】

SNS等とは異なるリアルな交流の場として、今年度もホームカミング・デーを開催いたします。大学側とのコラボイベントのほか、教職員の方々も参加される交流パーティーを開催いたします。

## 【情報発信機能の強化】

駒木会の情報発信手段としては会報のほか、WebサイトやTwitter、FacebookなどのSNSを利用してまいります。これらのメディアを活用して情報発信を行うほか、住所追跡事業と合わせて会報の到着率向上を目指してまいります。

## 【卒業生参加の推進】

今年度末には駒木会役員選挙が実施されます。立候補者の募集などの広報を通じて、駒木会運営への卒業生参加を推進していきたいと考えております。

また、役員に限らず会報制作、ホームカミング・デー当日スタッフや会報等に掲載するコラムも募集しております。

# 駒木会から最新情報を発信中

駒木会ではWebサイトや各ソーシャルメディアでの情報発信を行っています。ぜひご覧ください。

## ■Webサイト <http://komakikai.jp/>

駒木会からのお知らせや会報バックナンバーなどを掲載

## ■みんなのBLOG <http://ameblo.jp/komakikai/>

大学近況やイベント詳細情報などを掲載

## ■Twitter [http://twitter.com/komaki\\_kai/](http://twitter.com/komaki_kai/)

最新情報やちょっとした小ネタを発信中

## ■Facebook <http://www.facebook.com/EdogawaUniv.Komaki>

大学のニュースなどをピックアップしてご紹介

駒木会ではこれからも情報発信機能強化を目指して取り組んでまいりますので、ご意見・ご感想などありましたら駒木会事務局までお寄せください。

## 駒木会からのお知らせ

### ●卒業生在籍企業からのご提案の募集

駒木会では円滑に事業を進めるため、卒業生の皆様が在籍している企業等からのご提案を募集しています。

具体的には下記事業の実施など、ご提案をお待ちしています。

- ・個人情報管理に関する業務(住所追跡、住所変更申請への対応など)
- ・駒木会報に関する業務(会報作成、印刷、発送など)
- ・各種イベントに関する業務(イベント企画、運営、料理など)
- ・Webサイトに関する業務(CMS構築、運用など)

なお、これらに限らず駒木会の業務に関連するご提案があればぜひお寄せください。詳細につきましては駒木会事務局へお問い合わせください。

なお、上記募集は今後の駒木会運営にあたって参考となる情報を収集することを目的としています。したがって、必ずしも上記業務の実行・契約を行うとは限りませんので、予めご了承ください。また、ご提案は原則として卒業生在籍企業に限らせて頂きます。

### ●レポートや同窓会情報を募集中!!

ゼミやサークルのメンバーでちょっとした飲み会をしたら、ぜひ写真を添えてコメントをお寄せください。会報・Webサイト等で紹介させていただきます。

また、同窓会などの開催情報を掲載することもできます。なかなかメンバーと連絡が取れずお困りの幹事様。ぜひ駒木会の各メディアを有効活用してみてください。お気軽に駒木会事務局までお問い合わせください。



## 駒木会役員選挙実施のお知らせ

駒木会執行部の現体制が4年目を迎え、平成29年3月末日をもって任期満了を迎えるため、役員を選任を行います。

会長については正会員から候補者を募り、評議員会にて選挙が行われます。他の役員についても会則・役員選挙規定に則り評議員会にて選任されます。

会長の立候補については選挙管理委員会設置後、Webサイトに詳細を掲載いたします。また、他の役員、評議員、スタッフについても興味のある方は駒木会事務局までご連絡ください。

### ●編集後記

今回も教職員や卒業生の皆様のご協力のもと、第16号の会報が完成しました。この場を借りてご協力に感謝申し上げます。

さて、今年度で現駒木会執行部も任期満了になります。前学長の市村先生をはじめ、たくさんの先生や職員、卒業生、在校生の皆様に支えられ、ここまで来ることができました。

卒業＝別れではなく、教職員や学生、様々な立場の「卒業された方」と大学をつなぐ存在の一つとして、今後も場を提供できる存在でありたいと思っています。

そのためには、会報作成やイベントの企画運営など、卒業生の力が必要になります。興味のある方や力を貸してもいいという方は、事務局にぜひご一報を!(C.K)

## 会費納入のお願い

駒木会の運営は、皆様の会費によって支えられております。ご協力をお願いいたします。

会費納入につきましては永年/5ヶ年からお選びください。なお、平成22年度入学者以降は学納金と同時徴収のため永年会費納入済みとなります。

なお、会費納入の有無にかかわらず払込取扱票を同封させていただいております。ご了承ください。

■永年会費：¥30,000(今後会費納入の必要は一切ございません)

■5ヶ年会費：¥5,000

※初回納入の場合、別途入金¥1,000

また、寄付も受け付けております。

### 払込取扱票記入事項(ゆうちょ銀行)

■口座番号:00110-3-67407

■加入者名:江戸川大学駒木会

■金額:納入金の総額

■通信欄:納入金内訳(永年会費・5ヶ年会費・寄付金)

卒業生ご本人の現在のお名前と住所、在学当時の学籍番号(会報送付封筒に記載しております)

■支払人住所氏名:会費をご納入された方のお名前と住所

お手数をおかけしますが、どうぞよろしく願いいたします。

## 生涯アドレスのご利用について

江戸川大学では卒業後も利用可能なメールアドレスとして「生涯アドレス」を配布しています。(退職された教職員の方も対象です)

生涯アドレスのご利用について、平成21年3月以降に卒業された方は在学時のID・パスワードをそのままご利用いただけます。それ以前に卒業された方はあらかじめ申請が必要です。

メールアドレスは、在学時に利用していたアドレスの一部を変更したもの(「@」の後に「g.」を追加)となります。

申請書や申請方法などについては江戸川大学Webサイトをご覧ください。

## 住所変更などの手続きはお忘れなく

次のような場合は同封のはがき又は、駒木会Webサイトの所定のフォームをご利用の上、下記連絡先へ変更手続きをお願いいたします。

- ・住所の変更(市町村合併を含む)
- ・会報が届かない
- ・結婚等で氏名が変わった

また、住所に変更が無いにもかかわらず会報が届かないという方は、登録情報を確認・修正させていただきますので、お問い合わせください。

### ●駒木会への連絡先

■メールアドレス komaki@edogawa-u.ac.jp

■郵便 〒270-0198

千葉県流山市駒木474

江戸川大学駒木会事務局

■電話 04-7152-0661(江戸川大学代表)

駒木会事務局 大中(おおなか)

住所変更フォームはWebサイトにございます。

■Webサイト <http://komakikai.jp/>